

# 天津通信

天津日本人学校  
日浦 武

平成26年1月17日

## 中国での生活 2年目も終わりに近づきました。

天津での教員生活は、2年目になりました。今年は、小学部3年生の担任です。37人という天津日本人学校で1番多い人数（8月現在 29人）でのスタートで、授業中は、どんどん手を挙げて発表し、様々な学校行事では、意欲をもって参加しようという気持ちであふれています。

天津日本人学校では、小学部1年生から中学部3年生までが、一つの学校で生活しています。清掃活動やいくつかの学校行事は縦割り班で行動します。様々な場面で、お兄さんお姉さんの姿を見ることによって、リーダーシップを学び、下級生も元気に学校生活を送っています。

今回は、様々な学校行事や縦割り班の活動、委員会活動などの学校生活をお送りします。

### 体験学習

中国や天津の文化について体験的に学ぶことを通して、異文化に対する興味や理解を深める学習です。また、グループ活動や調べ学習の進め方も学んでいきます。



出発式の様子です。学習する内容やめあてを発表します。



小学部1・2年生は中国ごま。



小学部3年生は泥人形。粘土に色をつけます。



小学部4年生は煎紙(せんし)と呼ばれる切り絵。



小学部5年生は餃子作り。水餃子と焼き餃子です。

### 委員会活動

委員会活動を中心となつてまとめる委員を本部役員といいます。役員は5年生以上で、選挙で選出します。その他の委員会も委員長を中心に、日々の活動を頑張っています。



立会演説会の様子。児童・生徒会長、副会長、書記を選挙で決めます。



小学部6年生は花文字。字を様々な物に見立ててかいていきます。



中学部は葫芦丝(フルース)ひょうたんを使った民族楽器です。



毎週月曜日は、「あまぐり」という全校朝会です。本部役員が主催して行います。



図書委員会による読み聞かせ



体育委員会によるおにごっこ

### 縦割り班活動

小学部1年生から中学部3年生までの異学年で構成します。上級生が掃除の仕方を教えたり、行事と一緒に遊んだりとはほえましい姿が見られます。



縦割り班でお弁当



校内オリエンテーリング



掃除は、毎日縦割り班で。

天津日本人学校は、委員会を通して、学校がよりよくなるよう話し合い、楽しく過ごせるイベントを企画して、自分たちで進んで活動できるようになってきました。中学部生徒のリーダーシップは、小学部児童に良い影響を与えています。